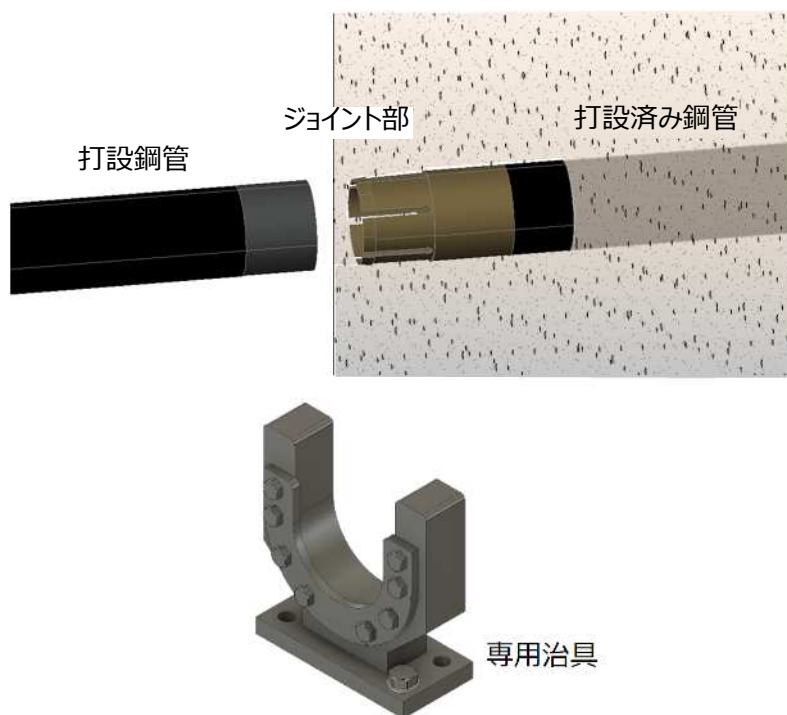


# ワンタッチ式軽量鋼管 ワンプレス

## 掘削補助工法用鋼管

軽量鋼管の接続方法をワンタッチ化。専用治具を利用することで接続作業が安全・簡単・短時間で可能になりました。そのうえ、接続箇所の強度向上も図れます。



専用治具をガイドセルに設置することで、押し込むことだけで、鋼管接続が可能。鋼管を回してねじ接合をおこなう作業が不要になります。軽量鋼管なので、鋼管のセッティング、位置合わせも楽に出来ます。

## 製品の特長

### ● 特殊形状の接続部

押し込むことで接続できる特殊形状の接続部を開発。  
従来のねじ接続よりも引張強度、曲げ強度ともに向上します。

※引張強度、曲げ強度は裏面に記載

### ● 重量

従来比 55%と軽量です。1 セット重量で従来鋼管と比較した場合、  
93.6kg の重量差となります。

※1 セット内訳：先頭管×1 本、中間管×2 本、端末管×1 本

先頭管にはケーシングシュー・ロストビットは含まない重量となります。

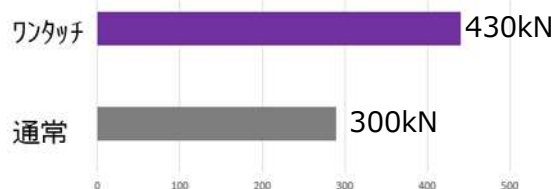


	従来鋼管(STK400)	軽量鋼管(高張力鋼管)
先頭管	58.7kg	32.1kg
中間管	48.9kg	26.7kg
端末管	49.9kg	27.3kg
1セット合計 12.5m施工時 (中間管は2本使用)	206kg	113kg

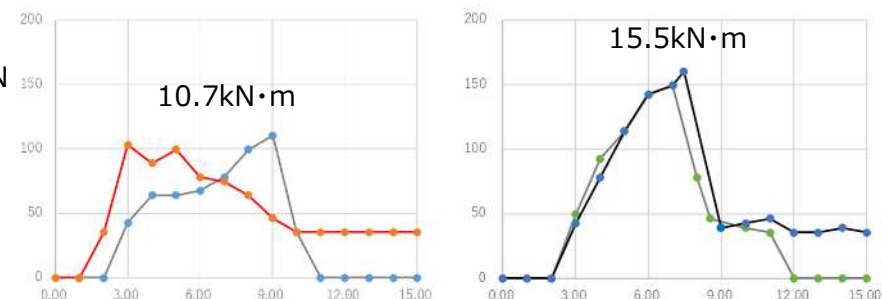
## 各種試験による性能確認

従来のねじ接続と引張強度、曲げ強度の比較試験を実施。40%程度の強度向上を実現しました。

引張試験結果

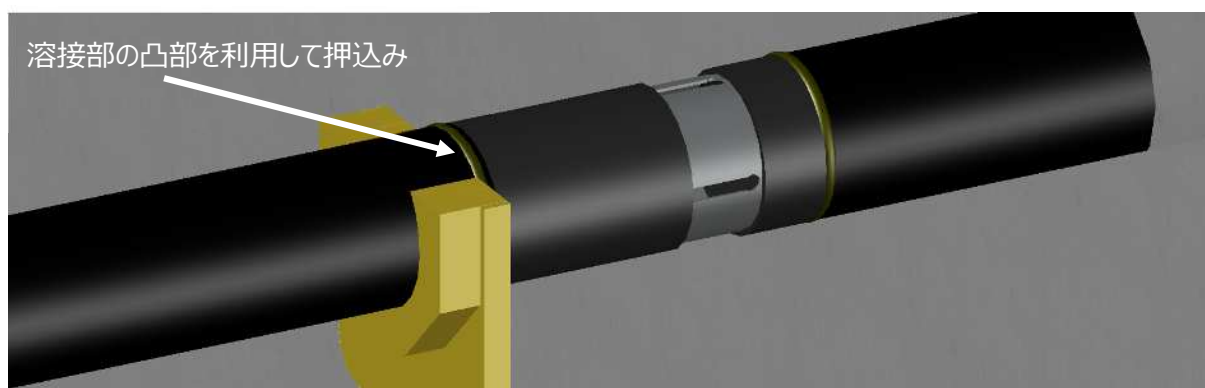


曲げ試験結果



## 専用治具

簡単に接続するために専用の治具を用意。ジャンボのガイドセル先端に、鋼管部を押し込むための専用治具を設置します。  
AGF 鋼管の接続時は、鋼管の溶接部を用いて押し込むことで接続を行います。



## 施工手順

ロッド接続

鋼管位置合わせ

押し込み・鋼管接続

削孔

断面 25 本、L=12.5m の AGF の場合、約 50 分の時間短縮となります。

接続箇所 2 分 40 秒×3ヶ所/孔×25 孔=合計 200 分/断面

→1 分 20 秒×3ヶ所/孔×25 孔= 100 分/断面 2 ブーム施工の場合 100 分÷2 ブーム=50 分

《販売元》

**fujimori**

フジモリ産業株式会社  
<http://www.fujimori.co.jp>

東京 〒160-0023 東京都新宿区西新宿 1-23-7 (新宿ファーストウェスト 10F)  
大阪 〒541-0047 大阪市中央区淡路町 4-2-13 (アーバンネット御堂筋ビル 12F)  
東北 〒980-6003 仙台市青葉区中央 4-6-1 (SS30 3F)  
九州 〒812-0039 福岡市博多区冷泉町 10-23 (博多冷泉町ビル 5F)

TEL:03-5339-8531 FAX:03-5908-0281  
TEL:06-6228-3864 FAX:06-6228-3886  
TEL:022-263-1591 FAX:022-223-0067  
TEL:092-262-8521 FAX:092-262-6750